

家族で楽しむ

# まちがいさがし

家族で楽しめるまちがいさがしに正解して  
素敵なプレゼントを当てよう!



いくつまちがいがあるかな? **A. B. C.** で答えてね!



正

**A.4つ B.5つ C.6つ**

じつは下の写真にはオヤツと思ふ不思議なまちがいが数ヶ所あります。まちがいの数はいくつあるでしょう。まちがいの数がわかったらA.B.Cで答えて賞品を当てましょう。



誤

### 応募はこちら

郵便はがきに「クイズの答え」のほか、お名前、郵便番号、住所、電話番号を記入の上、ご応募ください。抽選で10名の方に素敵なプレゼントが当たります。締め切りは平成29年10月31日(消印有効)。発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

### ハガキ記入例

〒	210-0002	● 答え(A.B.C)
株式会社 押田印刷	● お名前	
「楽笑」編集担当 宛て	● 郵便番号	
	● 住所	
	● 電話番号	
	● ご意見・感想	

オモテ

ウラ

No.38  
シニア世代の情報誌  
**秋**  
2017.9

# らく しょう 楽笑



## Contents

- P.1 ▶ 秋のおすすめイベント情報
- P.3 ▶ いきいきグループ紹介
  - 笑寺(わらってら)かわさき
  - あさお運動普及推進員の会
- P.5 ▶ いこいの家訪問
  - 井田いこいの家
  - 御幸いこいの家
- P.7 ▶ あのひとに聞きたい
  - 栗山敏子さん  
公益財団法人川崎市シルバー人材センター理事長
- P.8 ▶ 健康アドバイス
  - 簡単にできるストレッチ
  - 旬のオリジナルレシピ
- P.9 ▶ 川崎市からのお知らせ
- P.11▶ 読者クイズ





# 秋のおすすめ

# イベント情報



## 第15回ふれあいミュージックフェスタ

「ふれあいミュージックフェスタ」は、生田地区青少年指導員会による手作りの音楽イベントです。生田地区の小・中・大学生とPTAが、合唱や和太鼓、吹奏楽などを演奏し、ジャンルや世代を越えて会場の皆さまと一緒に音楽を楽しみます。15回目という節目を迎える今回のフィナーレは、吹奏楽の合同演奏です。

参加予定団体：明治大学ウインドオーケストラ 東生田小学校わかさ太鼓  
南生田小学校PTAコーラス 生田小学校合唱団 三田小学校PTAコーラス  
南生田小学校ナントビー合唱団 東生田小学校管楽器クラブ  
枳形中学校吹奏楽部 南生田中学校吹奏楽部 生田中学校吹奏楽部



フィナーレ(写真は前回のものです)

**日時**：2017年9月30日(土) 12:20開演(12:00開場)

**会場**：多摩市民館大ホール(多摩区総合庁舎2階)

**料金**：無料

**アクセス**：JR南武線登戸駅下車徒歩10分、小田急線向ヶ丘遊園駅北口下車徒歩5分

**主催**：生田地区青少年指導員会 **共催**：社会を明るくする運動生田地区推進委員会

**お問い合わせ先**：多摩区役所区民サービス部生田出張所 TEL:044-933-7111

## 第9回 岡上分館カフェコンサート

緑に囲まれた岡上分館で音楽とお茶でほっこりと癒しのひとときを。「岡上分館カフェコンサート」は今回で9回目になります。予約不要、入場無料、出入り自由というとてもアットホームなコンサートです。お気軽にお立ちください。

出演：ゆりっこ合唱団 クローバーラヴァーズ(コーラス) 岡上オカリナくらぶ(オカリナ演奏) Rubinetto(ギターアンサンブル) イーモンズ(ゴスペル) hana(オカリナ/小棚木恵美子・ピアノ/五十川慶子)



**日時**：2017年10月28日(土) 13:20開演(13:00開場)

**会場**：岡上分館 2階 体育室

**場所**：川崎市麻生区岡上286-1

**料金**：無料

**アクセス**：小田急線鶴川駅より徒歩7分

**お問い合わせ先**：麻生区役所 まちづくり推進部 生涯学習支援課(岡上地区担当) TEL:044-988-0268

## 平成29年度指定文化財等現地特別公開

# 法雲寺所有の木造阿弥陀如来坐像を特別公開します

川崎市教育委員会では、日ごろ、文化財保存上の理由から、その多くが常時公開されていない川崎市内の文化財を、市民の皆さまが文化財に親しみ、文化財保護へ理解を深めていただくことを目的に、所有者のご理解とご協力をいただいて現地で特別公開を実施しています。

2017年度は、麻生区高石の法雲寺が所有する木造阿弥陀如来坐像(川崎市重要歴史記念物)を公開します。

法雲寺の木造阿弥陀如来坐像は普段は非公開です。

この機会に是非、貴重な文化財をご覧ください。



**期間**：2017年10月13日(金)～15日(日)

**時間**：10:00～15:00

**料金**：見学無料・予約不要

**会場**：法雲寺

**場所**：川崎市麻生区高石2-6-1

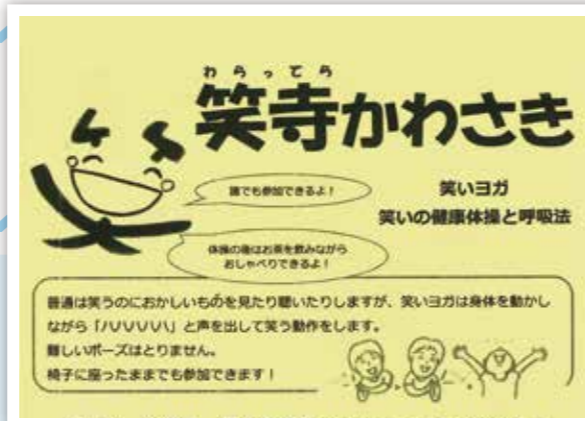
**アクセス**：小田急線「新百合丘駅」下車、南口バスロータリーにて小田急バス新02系統「千代ヶ丘」行き乗車、「多摩農協園芸センター」下車、徒歩5分

**お問い合わせ先**：川崎市教育委員会事務局文化財課「現地特別公開 担当者」  
TEL:044-200-3305



## 笑寺(わらってら)かわさき

**発足** 2017年  
**主な活動** みんなで笑いヨガをします。  
 その後はお茶を飲みながらおしゃべりをします。  
**代表者** 若林裕子  
**お問い合わせ** TEL 044-233-7958(若林)



「笑寺かわさき」の募集ちらし



若林裕子さん

グループ名の「笑寺かわさき」の「笑」は「笑いヨガ」によって笑うという意味です。私自身、笑いヨガと出会う前はテレビを見ても声を出して笑うことはありませんでしたが、今は自然と笑い声が出るようになりました。笑うことはとても健康にいいのです。2015年1月に笑いヨガのリーダー認定を受けたことで、もっともっとたくさんの人に笑いヨガを知って欲しいと思うようになりました。川崎区社会福祉協議会の方に手伝っていただき、「幸福寺」というお寺で笑いヨガを始めました。これが「笑寺かわさき」の「寺」の由来です。現在では幸福寺のほかにも、私の地元の境町でも会場を借りて笑いヨガを楽しんでいます。笑いヨガというのは、笑うことを中心にした健康体操と、ヨガのようなゆっくりとした呼吸法を合わせたものです。でもヨガのような難しいポーズはないのでどなたでも参加いただけます。車椅子の方でも大丈夫です。体操として積極的に笑うことで体の中にたっぷり酸素を取り入れて元気になりましょう、というのが会のねらいです。1時間笑いヨガをしたあとはお茶を飲みながらおしゃべりをします。とても自由なグループです。お気軽に参加ください。



指導する若林さん



インド風の挨拶



思い切って笑って

## あさお運動普及推進員の会

**発足** 1997年  
**主な活動** 地域の健康づくりを担うリーダーを養成し  
 ボランティア活動を行う。  
**代表者** 成岡美恵子  
**お問い合わせ** TEL 044-955-0050(成岡)



公園体操



成岡美恵子さん

「運動普及推進員」は、地域の健康づくりを担うリーダーを養成するため、市内全7区で1990年から始まった制度で、麻生区では1997年に「あさお運動普及推進員の会」としてスタートしました。2006年には「かがやいて麻生ストレッチ体操」を独自に作成し、翌2007年から「公園de健康づくり事業」として、地域の公園を拠点とした「公園体操」をはじめました。現在、区内の6カ所の公園のほかにも、柿生こども文化センターでも活動しております。こうした活動を続けていく中で、2015年、要介護状態の原因となることが多いといわれているロコモティブ・シンドローム予防のための、オリジナル体操「ALEX(アレックス)」を、「あさお運動普及推進員の会」で作成しました。グー・チョキ・パーから始まる軽快なリズムにのせて、楽しく動ける体操です。小さい子供や大人まで、多くの方々に親しまれています。現在の会員は45名ほどですが、区民まつり、福祉まつり、区民運動会をはじめ、いこいの家や、自治会などの依頼を受けて、地域の健康づくりに取り組んでいます。私たちのグループの目的は運動を中心としたボランティア活動ですが、こうした活動を通して私たち自身の健康づくりにもなっています。この活動が大きな輪となり、広がっていくことを願っています。



スポーツセンターで行った体操教室



あさお区民まつりでデモンストレーション



情報交換と学習のための定例会

### 参加者の照井さんからひとこと

1年くらい前から参加しています。ここに來れる人は元気なのでいいのですが、実は來れない人が問題です。なるべくみんなに声をかけるようにしています。ここに來て知らない人と出会うのが楽しみです。知らない人に会うということは顔を覚えますし、ボケ防止につながると思います。



照井正彦さん(89歳)

### 麻生保健福祉センターからひとこと

参加された方の笑顔や「体を動かすとすっきりした」などの声が推進員の励みとなり、さらに地域のつながりづくりにも役立っています。

麻生保健福祉センターは、会の活動が長く続くように後方支援を行っています。公園体操に参加したい、ボランティア活動に興味がある方はお声をかけてください。



さまざまな活動を啓発する  
 禅寺丸柿キャラクター「かきまるくん」



# 井田いこいの家

住所 中原区井田三舞町14-16 電話 044-798-8806  
 開設 1999年12月24日 開所時間 午前9時～午後4時  
 休所日 日曜日、国民の祝日・休日(敬老の日は除く)及び年末年始  
 利用資格 川崎市内在住の満60歳以上の方

アクセス 最寄りの交通機関  
**東横線元住吉駅徒歩約10分**



**井** 田いこいの家取材にお伺いした日は、ちょうど地区の民生委員の方が主催する月に1回の「子育てサロン」の日だったので、小さいお子さん連れのお母さんとともにぎやかでした。いつものいこいの家とは雰囲気が違います。この「子育てサロン」には、1歳半までの小さなお子さんを持つお母さんが、毎回80人以上参加されているそうです。

管理人さんにどんな教室が人気あるのかお聞きすると、「体操の教室がたくさんあって人気です」と教えてくれました。参加者の方からいろいろな体操をしたいという声があり、気がつけばこんなにたくさんの体操教室ができたそうです。井田いこいの家では卓球がブームになっていますが、みなさん体を動かすことが好きなようです。

利用者に対して管理人さんが心がけていることは、「笑顔で接すること」だそうです。会話を楽しみにされている方も多いので、なるべくその方たちの話に耳を傾けられるようにしています。そのために「話

を上手に聞く」という技術を習得するための研修にも参加しています」と話してくれました。

1年でいちばんのイベントは9月に行われる「いこいの家まつり」だそうです。近所の方や利用者の家族も来てくれて、毎年250人ほどが来場されると教えてくれました。



卓球台



子育てサロン

## リラックスヨガ



米国生まれの新しいヨガ「陰ヨガ」を主体としたヨガレッスンです。立って行うポーズがないので、いくつになっても安心して参加できます。自分の体重を使って身体をほぐしていき、深い呼吸を通してリラックスしていきます。

## リズム体操



自分の体調と相談しながらみんなで楽しく身体を動かすことをモットーに、イスに座ってのストレッチと、音楽に合わせて立って体を動かすリズム体操を行っています。

## 太極拳



中国古来の武術である太極拳をもとにした体操です。ゆったりと静かな動きの中で筋力が高められていきます。筋肉をきたえることで、頭痛や肩こり、腰痛にも効果があると評判です。

# 御幸いこいの家

住所 幸区紺屋町33-1 電話 044-522-1516  
 開設 2011年4月1日 開所時間 午前9時～午後4時  
 休所日 日曜日、国民の祝日・休日(敬老の日は除く)及び年末年始  
 利用資格 川崎市内在住の満60歳以上の方

アクセス 最寄りの交通機関  
**川崎駅から市営バス御幸小学校前徒歩5分**



**御** 幸いこいの家の第一印象は、とてもきれいで明るいということです。平成23年に建築されたばかりの、川崎市の中でいちばん新しいいこいの家だそうです。神明町にあったいこいの家が古くなったので、「日中活動センター」と一緒になって、御幸いこいの家として建てられました。トイレも最新式のシャワートイレで、電気も自動でついて手も自動で洗えるそうです。利用者からはとても喜ばれています。お風呂もきれいなので利用者が多く、いこいの家が9時に開く前から並んでいる人もいます。

こちらのいこいの家では年に1回利用者アンケートをとっていますが、やはり施設が新しく気持ちがいいという回答が多く見られました。こうしたアンケートの結果は、いこいの家の運営にいかされているということです。

1階にある日中活動センターとの交流もあり、年に1回の「いこいの家まつり」では、作品の展示や販売を行っています。また、いこいの家と同じ2階には地域

交流スペースがありますが、ここはお年寄りでも近隣の方が福祉活動の場として利用できるそうです。

「まだまだいこいの家を知らない人が多いので、いこいの家で楽しく過ごせることを知っていただくために、まずお友達に声をかけて、連れてきてほしいと皆さんに呼びかけています」と管理人さんは教えてくれました。



広く明るいロビー



日中活動センターの方との交流

## 絵手紙



5月に始まったばかりの教室ですがとても人気があり、皆さん和気藹々と絵手紙を描いています。作品はロビーに飾ってあり、見た人からの感想もはげみになるそうです。

## フラダンス



活動を始めて今年で12年になります。活動内容としては病院への慰問や発表会への参加があります。いこいの家の部屋が空いている時にできるだけ多く練習しています。

## いこい元気広場



毎週1回、専門の指導員による「転ばない体づくりのための体操」と、口腔ケアや栄養改善などの「健康づくりに役立つミニ講座」を行っています。



あのひとに聞きたい!



シルバー人材センターのことをもっとみんなに知ってほしい。

今回の「あのひとに聞きたい」は、川崎市シルバー人材センター理事長の栗山敏子さんです。栗山さんは川崎市職員として定年まで勤められたあと、3年前に現在の職に就かれました。シルバー人材センターは、高齢者在宅サービス課時代の所管だったこともあり、自然に仕事の流れに入ることができたそうです。そんな栗山さんに、現在のお仕事などについて話をお聞きました。

シルバー人材センターにきて感じられたことはなんですか。

私が現役で所管していた時代とだいぶ変わっています。シルバー人材となる対象者は団塊の世代が増えているので会員数もかなり増加していると思っていましたが、そうではありませんでした。65歳、あるいは70歳まで雇用が延長されてきたこともあり、シルバー人材として働くことが選択肢に上がりにくくなっているのです。シルバー人材の働き方には、自分の健康のため、生きがいのため、地域への貢献ができるといういい面があるのに残念です。



会員表彰式の様子

会員を増やすためにはどのような取り組みが必要でしょうか。

いま職場ですすめているのが「認知度倍増計画」という取り組みです。認知度が上がれば会員も増え、仕事の依頼も多くなると考えています。職員全員でどうしたらシルバー人材センターの認知度を上げることができるか、アイデアを出し合っています。リタイアされてからもう少し働きたいが、何をしたいかすぐにはわからないという方が多いと思います。そんなときシルバー人材センターにはたくさん種類の仕事があるので、自分に合った仕事をみつけることができます。



「認知度倍増計画」のシンボルデザイン

仕事以外に楽しみというか趣味のようなものをおもちですか。

定年まで仕事を中心になっていたので、趣味らしい趣味はありませんでした。最近少し時間の余裕ができたので、学生時代に熱中していたソフトテニスを再開しようと思っています。スポーツ以外では月に1~2回バードウォッチングに出掛けています。三浦半島が気に入っていてよくいきますが、鳴き声しか聞こえていなかったカワセミやオオルリなどの小鳥の姿を見つけてその写真が撮れたときはとてもうれしいです。



オオルリの水浴び(森戸川)

「認知度倍増計画」の成果が早く出るといいですね。今後のご活躍を期待しています。



栗山 敏子さん

公益財団法人川崎市シルバー人材センター理事長

1953年  
京都市出身  
連絡先 044-222-6886

シルバー人材センターについて

シルバー人材センターは、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき市・県・国の協力を得て運営される公益性、公共性のある公益法人です。「自主・自立、共働・共助」の理念のもとに、地域の60歳以上の健康で働く意欲のある高齢者が会員として登録をし、地域に密着した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な仕事を家庭・企業・公共団体等から引き受け、これを会員に提供することにより、高齢者が働くことをとおして健康的に生きがいを持って地域社会に貢献することを目的としています。



簡単にできるストレッチ

今回のテーマは

股関節



壁からおしりと足を離さずに、息を吐きながらゆっくりと腰を落とし、吸いながら戻します。



手を合わせた状態で自分のペースでキープするだけでも効果があります。

壁を使うから上下運動もやりやすいのね~

壁を使っても、もう少し股関節を動かしましょう! 部屋の角などに行ったら、壁を背にして、おしりと両足を壁の外側に、壁から離れないようにして立つ。体への負担を軽減し、ストレッチを行いやすくなります。しっかりと動かして股関節の動きをスムーズにしましょう。

簡単 / ゆるゆるストレッチ

股関節をケアするストレッチで、いつまでも元気に歩くことができる身体に。

人間の歩行にとって、とても大切な機能を担っている股関節。左右の足の筋肉を動かすことで、ひざの負担も軽減します。

※ご紹介している体操を行う場合は、体調を考慮しながら無理のない範囲で行ってください。

テレビや新聞などを見ながら、布団の上でも気軽に行うことができる簡単なストレッチです。

左右共に7回を目安に行ってください。



横向きに寝転がり、下側の手で頭を支えた姿勢でスタート



足首を軽く伸ばし、息を吸いながら右足を30cm位の高さに上げます。5秒間じっと静止した後、息を吐きながら地面におろします。

監修/YPSI認定 国際インストラクター・整体師・長友みどり モデル:長友みどり

旬のオリジナルレシピ



材料 / 4人分

- サツマイモ(300g) .....1本
- きび砂糖 .....20g
- 粉寒天 .....5g
- 水 .....75cc
- 小麦粉 .....50g
- 牛乳 .....50cc
- バター .....10g
- サラダ油 .....適量
- きび砂糖 .....5g
- 塩 .....少々

cooking:佐藤裕美子(フードスタイリスト)

食物繊維でお腹スッキリ!

サツマイモのきんつば

ビタミンCやカロチン、食物繊維を多く含むサツマイモは、抵抗力を高める効果があります。また、ヤラピンという成分には便秘を解消する効果があります。

作り方

- 小麦粉をふるいにかける。(A)の材料を混ぜ合わせて、室温で1時間くらい休ませる。
- サツマイモは皮をむき、1cmくらいの輪切りにする。水につけてアク抜きをする。
- ②を茹で、裏ごしをする。鍋に牛乳ときび砂糖と寒天を加えよく混ぜ、中火にかけて煮溶かす。
- ③の鍋にバターと裏ごししたサツマイモを加え、弱火で2~3分練る。
- ④をバットに入れて平らにし、冷蔵庫で冷やす。固まったら8等分に切り分ける。
- フライパンに薄くサラダ油をひく。⑤に①を一面ずつ薄く付けて弱火で焼く。6面全てに焼き色が付いたら、器に盛り付ける。



# 川崎市からのお知らせ

主催：川崎市健康福祉局長寿社会部 NPO法人かわさき創造プロジェクト 協力：かわさきNPO法人連絡会

入場無料

## 第9回 シニアライフ講演会

# 多様な人たちが 一緒に暮らせる街づくり

～運命を生きる。人生における様々な出会い～



現神奈川大学特別招聘教授  
元宮城県知事

浅野 史郎 さん

<浅野史郎さん略歴>

1948年2月8日生まれ。神奈川大学特別招聘教授 仙台市出身。東京大学法学部卒業後、厚生省(現厚生労働省)入省。児童家庭局障害福祉課長、社会局生活課長、生活衛生局企画課長などを歴任。93年11月宮城県知事に当選。2005年11月まで、3期12年務める。06年4月慶応大学総合政策学部教授。09年5月ATL(成人T細胞白血病)を発症し、大学を休職。その後、骨髄移植を受け、病氣から回復し、11年5月慶応大学に復帰。13年3月慶応大学を定年退職、13年4月から現職。

<著書>

「アサノ知事のメルマガ 1～106」(ぶどう社)  
「疾走12年 アサノ知事の改革白書」(岩波書店)  
「許される嘘、許されない嘘 アサノ知事の「ことば白書」」(講談社)  
「運命を生きる～闘病が開けた人生の扉～」(岩波ブックレット)  
「輝くいのちの伴走者」浅野史郎対話集(ぶどう社) など

**日時** 2017年11月26日(日)  
午後1時～午後4時30分  
地域活動市民団体のブース展示は12時から見られます。

**会場** 新百合トウェンティワンホール  
小田急線・新百合ヶ丘駅から徒歩2分

**スケジュール**

- 第1部** 午後1時～午後3時  
講演 浅野 史郎さん
- 第2部** 午後3時～午後4時45分  
・関連活動団体の紹介  
・講評  
・講師著書の抽選贈呈

### 申込方法

**応募条件** 市内在住の40歳以上  
普通はがきに、次の項目を明記し下記宛先までお送り下さい。  
(5名まで列記可)

〒210-8577 川崎区宮本町1番地  
川崎市健康福祉局 長寿社会部 高齢者在宅サービス課  
TEL:044-200-2620 / FAX:044-200-3926

- ①シニアライフ講演会受講希望  
②代表者と他の参加者氏名 ③住所 ④電話番号

申込締切 10月31日(必着) 定員を超えた場合は抽選。  
(結果は応募した代表者に、はがきでお知らせします。)

NPO法人かわさき創造プロジェクトとは <http://kawasaki-sozo.net/> E-Mail [secretary@kawasaki-sozo.net](mailto:secretary@kawasaki-sozo.net)  
地域でシニアの活動の場を創る、シニアの知恵と経験を活かして身近な地域課題を解決するなど目指し、全市で活動しています。主な事業は「シニア向けパソコン教室」「川崎シニアポータルかわほ事業」「小学校のパソコン学習支援事業」、行政との協働事業である「シニアパワーアップ事業」「中野島小学校での遊びと学びの寺子屋事業」など。創設/2005年、代表理事/栗田 正道、会員数/80数名

入場無料・入退場自由

平成29年度

# 介護いきいきフェア

11月16日(木) 10:30～16:00

高津市民館(ノクティ2) 12階  
川崎市高津区溝口1-4-1  
JR南武線武蔵溝ノ口駅・東急田園都市線溝の口駅・  
東急大井町線溝の口駅 徒歩2分

高津市民館大ホール

11:00～11:45

川崎市地域密着型訪問介護事業者連絡協議会

## 24時間対応の 訪問介護事例発表会

11:55～13:00

川崎市認知症ネットワーク  
川崎市認知症キャラバン・メイト連絡協議会

## 認知症寸劇と 認知症サポーター養成講座

13:10～13:40

専修大学・慶應義塾大学(予定)

## 認知症の人の社会共生と 課題解決に向けた取り組み ～ピープルデザイン川崎プロジェクト～

来場者には介護食品サンプルをお配りします。※なくなり次第終了となります。

いい日、いい日。11月11日は介護の日

主催/川崎市認知症ネットワーク、川崎市、社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 協力/神奈川県立麻生養護学校、株式会社明治、キュービー株式会社、森永乳業グループ株式会社クニコ

お問い合わせ先 川崎市高齢社会福祉総合センター TEL 044-976-9001 <http://www.kourei-c.jp>

特別講演会  
定員600名



女優 藤田弓子氏

14:00～15:00

～声かけからはじまる地域の絆～  
いつも何かにときめいていよう

人を思いやるためには、人から言われた嫌な言葉、不愉快になる言葉は自分も口にしないことです。積極的に口にしていきたい言葉の一つは、人から言われたら嬉しくなる言葉です。もう一つは「ありがとう」という感謝の言葉です。それによって、自分のことだけではなく、人のことも思いやることのできるのではないかと思います。

### 介護いきいきフェア出展コーナー

健康・認知症・介護保険相談コーナー

- ★ 川崎市認知症ネットワーク
- ★ 川崎市介護支援専門員連絡会
- ★ 川崎市看護協会
- ★ 川崎市食生活改善推進員連絡協議会

福祉用具の展示・相談

- ★ 川崎市福祉サービス協議会
- ★ かわさきJプロジェクト+

介護を支えるサービス・窓口のご紹介

- ★ 高齢者グループホーム連絡会
- ★ 川崎市小規模多機能型  
居宅介護事業者連絡協議会
- ★ 川崎市地域密着型訪問介護事業者  
連絡協議会
- ★ 川崎市健康福祉局地域包括ケア推進室

体験コーナー

- ★ 日本医科大学街ぐるみ認知症  
相談センター
- ★ YMCA福祉専門学校
- ★ 糸の詩(登戸ドレスメーカー学院)  
アソシエCHACO
- ★ 川崎市健康福祉局長寿社会部

特別講演に **手話通訳** または **要約筆記** を希望される方は、  
どちらをご希望か明記の上、10月31日(火)までにお申し込みく  
ださい。 FAX:044-976-9000